

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安全・安心な多文化共生のまちづくり事業
事業主体 (連絡先)	地球人ネットワーク in こまがね (0265-81-5900 駒ヶ根市社会福祉協議会)
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	369,935 円 (うち支援金 : 277,000 円)

事業内容

【日本語教室の実施】

ボランティアが外国籍住民を対して日本語学習の支援を行った。

【日本語教室ボランティアの育成】

日本語教室ボランティアを育成する講座を実施した。

【日本語ボランティアの募集】

地球人ネットワーク in こまがねの活動を紹介するリーフレットを作成し、様々なイベントなどの機会をとらえて日本語教室ボランティアの募集活動を行った。

【生活情報講座】

外国籍住民の立場の理解を深めるため、出入国管理法について学ぶ講座を行った。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

【日本語教室の実施】

週 3 回、年間 119 回の日本語教室を実施し、延べ 636 人のボランティアが 810 人の外国人の日本語学習の支援を行うことにより、学習者の日本語能力が向上するとともに、居場所としての機能を果たし外国人の地域社会からの孤立を防止することができた。

【日本語ボランティアの養成】

7 回の養成講座と 1 回の先進地視察で、日本語教室のレベルアップを新規ボランティアの獲得を行った。

会員数 2018 年度 121 人 → 現在 152 人

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

日本語教室を引き続き実施し、今後も増加が見込まれる外国人と地域住民がお互いの立場を理解し合い、安心して住み続けることができる地域づくりに貢献する。外国人の増加に対して日本語を支援するボランティアの数が今後も不足することが予想されるため、引き続き、新規のボランティアを獲得するための養成講座を実施するとともに、作成したパンフレットを活用して様々なイベントに参加し、当会の活動を広げていく。

日本語教室だけでなく、レクリエーションも企画し、外国人と地域住民とが関わる場を提供することで、外国人の地域社会からの孤立を防止する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【日本語教室ボランティア養成講座】

【目標・ねらい】

- ①外国人の日本語習得
- ②外国人の地域社会からの孤立防止
- ③日本語ボランティアの養成
- ④多文化共生のまちづくり

※自己評価 【 A 】

【理由】

日本語養成講座の受講者が即戦力となるよう、講座の開催方法を工夫することで多くの会員を獲得することができた。